

～ 具体的進め方、事例を通して、即実践、効果顕在化を狙う研修～

前半期の10テーマ (1～10)

後半期の10テーマ (11～20)

1	第一線管理者・監督者必要な7つ能力向上	3月4日(金)
2	ロジカルシンキング能力向上	3月11日(金)
3	工場改善実践のためのIE（インダストリアル・エンジニアリング）基礎	3月18日(金)
4	現場力（職場力）向上の基本と推進	3月25日(金)
5	真因追及のためのなぜなぜ分析	4月8日(金)
6	計画保全の具体的な進め方	4月15日(金)
7	品質管理基礎と全社的改善推進	4月22日(金)
8	新任管理者向け 管理者基礎研修	5月13日(金)
9	工場のあるべき姿の実現計画（工場診断とPDCA）	5月20日(金)
10	企業内のコミュニケーションとハウレンソウ	5月27日(金)
11	カーボンニュートラルと省エネ	6月10日(金)
12	工場ロス（損失）把握と改善	6月17日(金)
13	優秀な班長組長となるための監督者役割と部下育成能力向上実践(LEGOブロック使用)	6月24日(金)
14	工場における管理間接業務の棚卸方法とその業務効率改善	7月8日(金)
15	問題の捉え方と問題解決能力の向上	7月15日(金)
16	ヒューマンエラー防止による品質・安全改善	7月22日(金)
17	TPM基礎（自主保全、計画保全、個別改善、開発管理、教育訓練など五つ柱）	7月29日(金)
18	第一線監督者役割と1日のすべき業務	8月12日(金)
19	TPS（トヨタ生産方式）による現場改善	8月19日(金)
20	品質改善ストリートとQC7つ道具	8月26日(金)

2022上海公開研修

参加費用

1,800元/人/日
* 昼食付き

半期出ホーダイ パッケージ

40,000元/社

前半期or後半期の10講座に
1テーマ1社3名まで
ご参加いただけます！

◎研修時間 10:00～16:30
◎言語 中国語
◎場所 上海市宜山路425号
光启城办公楼808室

お申し込み・お問合せ先

日本能率協会コンサルティング
担当 虞 (Miss) Tel: 021-6466-5642
E-mail: consulting@jmac.com.cn

コース名	開催予定日/ 推薦参加者	コース概要
<p>第一線管理者・監督者 必要な7つ能力向上</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>3月4日</p> <p>推薦参加者： 製造管理者、現場改善担当、現場監督者、生産技術者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者としての7つの能力：目標指向能力、方法発見能力、組織化能力、コミュニケーション能力、部下育成能力、動機付け能力、自己革新能力を勉強する ・自分の不足しているところを気づき、またそのレベルアップの方法を学べる。
<p>ロジカルシンキング能力向上</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>3月11日</p> <p>推薦参加者： 製造管理者、現場改善担当、現場監督者、生産技術者</p>	<p>論理的思考は現在の社員の日常業務に不可欠な能力としています。1日のトレーニングを通じて、日常業務では考えられないことがたくさんある新しい考え方を得ることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論理的思考能力-物事の内在的な関連を表現し、層ごとに分析を進めるスキル ・コミュニケーション能力-協力を通じて、共同で任務を遂行する。組織内のコミュニケーションのタイプを熟知し、内外のコミュニケーション能力を高める。
<p>工場改善実践のための IE（インダストリアル・エンジニアリング）基礎</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>3月18日</p> <p>推薦参加者： 現場監督者、改善担当者、生産技術者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・工場改善活動の概要、目的と方法の紹介。 ・標準作業組合票、動作無駄削減、モノと情報の流れ図の紹介と運用。 ・現場改善活動推進者のレベル向上、改善の目的と方法の明確化、改善小集団活動の展開。
<p>現場力（職場力）向上 の基本と推進</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>3月25日</p> <p>推薦参加者： 工場管理職、管理者候補、現場監督者、改善担当者、生産技術者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・理論知識、事例分析、課題検討を通じて、あるべき姿と科学的な手法に現場で実現するための現場力基礎と推進方法。 ・方針管理、階層別役割定義と責任考え方。 ・あるべき姿を達成するの考え方、現場力向上の基礎とモチベーションの検討。
<p>真因追及のためのなぜ なぜ分析</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>4月8日</p> <p>推薦参加者： 生産技術、改善担当</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を解決するため、暫定対策だけではなく、真因までに遡及し、再発防止策まで考えないとけない。なぜなぜ分析はそれらの問題解決を実現できるプロセスと手法である。 ・系統図を使い、真因まで分析する方法を多くの事例を演習しながら習得させる。

コース名	開催予定日/ 推薦参加者	コース概要
<p>計画保全の具体的な進め方</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>4月15日</p> <p>推薦参加者： 製造管理者、保安全管理者、生産技術管理者</p>	<ul style="list-style-type: none"> 計画保全の目的 計画保全の8ステップ 保全体制の整備とデータ収集解析の構造 自主保全への支援 設備評価と現状把握 計画保全情報仕組の構築 定期保全体制の確立 予知保全体制の確立 保全員のスキル向上
<p>品質管理基礎と全社的改善推進</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>4月22日</p> <p>推薦参加者： QA製造品質管理、生産技術、改善推進等の関係者</p>	<ul style="list-style-type: none"> 品質管理の目的は、高品質の製品を提供し、顧客満足度を最大化し、製造中の品質による損失を最小化することです。 一日研修の中で、品質管理の手法、可視化、QCツール、QC品質活動推進手順を学ぶ
<p>新任管理者向け 管理者基礎研修</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>5月13日</p> <p>推薦参加者： 新任管理者或いは候補者、新入社総合職及び予備幹部</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新しい時代の企業管理者としての心準備 新任企業幹部としての素質教育。 部下指導と育成。 チームリーダーとしてチーム構成と役割分担 チーム建設要点など。 時間管理の方法
<p>工場のあるべき姿の実現計画（工場診断とPDCA）</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>5月20日</p> <p>推薦参加者： 製造管理者、現場改善担当、現場監督者 生産技術者</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新しい改善アイデアを日々考えることが求められるが、そのためには新しい、違った視点が必要である。 標準ツール（評価項目と評価点）を自己職場に適用し、自職場の水準を評価し、強み、弱みを基に、改善方向性、改善アイデアを見つけ出す方法について学ぶ。
<p>企業内のコミュニケーションとハウレンソウ</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>5月27日</p> <p>推薦参加者： 企業全員</p>	<ul style="list-style-type: none"> 効果的なコミュニケーション体制を構築し、優良企業文化を構築し、会社で周りの情報を正確に迅速に伝達できるようにする。 個人の行動や意識に関する研究理論に基づいて、分かりやすい事例を組み合わせ問題を見出し、そして議論 管理の対象-人員を理解し、自分を知って相手を知ることで、効率的な管理と交流を実現する

コース名	開催予定日/ 推薦参加者	コース概要
<p>カーボンニュートラルと省エネ</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>6月10日</p> <p>推薦参加者： EHS環境安全部門、設備管理者、製造技術管理者</p>	<ul style="list-style-type: none"> 国の省エネ・排出削減政策の推進とエネルギー市場の変動に伴い、各企業も対策を急いでいる 本研修では、カーボンニュートラル炭素排出範囲の測定方法、および削減事例を紹介する 「省エネ・排出削減」から全面的「持続可能な発展」への未来展望
<p>工場ロス（損失）把握と改善</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>6月17日</p> <p>推薦参加者： 工場管理者、改善リーダーと候補者、生産管理、生産技術</p>	<ul style="list-style-type: none"> 工場ロスのすべてを見える化、金額化。改善優先順位を作成し、工場改善企画の参考とサポート。 内容は品質ロス、直行率ロス、時間ロス（人、設備）、材料ロスなどの集中方法、改善方法。
<p>優秀な班長組長となるための監督者役割と部下育成能力向上実践（LEGOブロック使用）</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>6月24日</p> <p>推薦参加者： 現場監督者、班長、組長、改善担当者 生産技術者</p>	<ul style="list-style-type: none"> 監督管理者の基本役割を知り、監督者として毎日何をすればよいか基本を理解する。 LEGOブロックを使用し、ロールプレイ式で演習を行い、部下育成能力を向上させる。 理論と実践を結び付け、個人視点と他者視点から人材育成のノウハウを理解する。
<p>工場における管理間接業務の棚卸方法とその業務効率改善</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>7月8日</p> <p>推薦参加者： 工場管理間接部門管理者、スタッフ、業務改善推進者</p>	<ul style="list-style-type: none"> 直接人員効率化と平行し間接人の効率化を進める必要がある。 業務量の定量化が難しい管理間接業務をどのように定量化し見える化し、その業務を改善していくかを学ぶ。 改善後の業務量に基づいて、適正な人員数を決め、その実現をしていく方法を学ぶ。
<p>問題の捉え方と問題解決能力の向上</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>7月15日</p> <p>推薦参加者： 管理職、生産技術、現場監督者など</p>	<ul style="list-style-type: none"> 仕事そのものは問題解決である。まず問題の見つけ方などを学び、問題意識をレベルアップさせる。 8STEPの問題解決プロセスを説明しながら、STEPごとのツールをケーススタディで練習、能力を向上させる

コース名	開催予定日/ 推薦参加者	コース概要
<p>ヒューマンエラー防止による品質・安全改善</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>7月22日</p> <p>推薦参加者： 企業全員</p>	<ul style="list-style-type: none"> 工場において、ヒューマンエラーにより不具合が発生した結果、安全が維持できず、品質維持向上できず、生産性が低下したりすることがある。 ヒューマンエラーを考える時、発生する人のプロセス、①認知する、②記憶する、③判断する、④行動する、を理解し、その発生プロセスや原因を理解することにより、その対策を考えることが重要。 「ヒューマンエラーに強い職場づくり」の目指す姿と推進段階（再発防止、未然防止）を、演習を通じて習得する。
<p>TPM基礎（自主保全、計画保全、個別改善、開発管理・教育訓練など五つ柱）</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>7月29日</p> <p>推薦参加者： 生産技術管理者・製造管理者・設備管理者・TPM事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> TPM基本概念と全体概要を分かりやすく説明 個別改善、自主保全、計画保全、教育訓練、開発管理等五つ柱の内容をお主に 事例の紹介も加えながら、TPM五つ柱の推進における留意点と秘訣を説明する
<p>第一線監督者役割と1日のすべき業務</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>8月12日</p> <p>推薦参加者： 現場監督者、班長、組長、改善担当者 生産技術者</p>	<ul style="list-style-type: none"> 第一線監督者がおこなうべき10大基本業務を学びます。 それに基づき、1日の行動サイクルとその要点を習得します。 新任監督者および基礎を学びたい既存監督者にお奨めのプログラムです
<p>TPS（トヨタ生産方式）による現場改善</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>8月19日</p> <p>推薦参加者： 工場管理部門 管理者、スタッフ、 業務改善推進者</p>	<ul style="list-style-type: none"> TPSの基本理念と知識を学習する 他社改善事例と改善ステップを学習する 他の研修参加者と改善経験と教訓を交流する
<p>品質改善ストリートとQC7つ道具</p> <p>中国人講師/中国語実施</p>	<p>8月26日</p> <p>推薦参加者： 管理職、生産技術、 現場監督者など</p>	<ol style="list-style-type: none"> QC手法の基礎を1日で習得していただきます。 講師は実際に品質改善指導の経験があるコンサルタントが担当をいたします。 座学だけではなく、演習を実施して各手法を学んでいただきます。

1

～現場力向上のため～ 管理者の役割と7つ能力向上

参加対象者

- 部下の管理に課題をもっているマネージャーの方
- 管理職候補の方



本研修の特徴

1. 部下を効率的に管理する手法を1日で学んでいただきます。
2. 講師は中国での管理領域に明るいコンサルタントが担当をいたします。
3. 豊富な事例で理解を深めることは可能です。

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	• 講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:10～ 12:00	管理者としての役割及びあるべき姿 管理者の七つ能力	• 管理職としてのあるべき姿 • 管理職の心構え • 管理職の悪い癖と自己確認 ①目標指向力 ②方法発見力
13:00～ 15:00	管理者の七つ能力	③組織能力 ④コミュニケーション能力 ⑤動機付け力 ⑥指導・育成能力 ⑦自己革新力
15:15～ 16:15	演習	七つ能力の振り返り 自分の管理課題の発表
16:15～ 16:30	研修のまとめ	質疑問答

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 趙青

【研修実施日】2022年3月4日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 會議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL : 021-6466-5642

■E-mail : consulting@imac.com.cn

■http://www.imac.com.cn/index_jp.aspx

参加対象者

- ・論理的思考を習得したい方
- ・業務の更なるレベルアップをしたいと考えている方



本研修の特徴

1. ロジカルシンキングの基礎を1日で学んでいただきます。
2. 講師は中国でのコンサルティング・教育研修経験豊富なコンサルタントが担当をいたします。
3. 座学だけではなく、演習を通じて業務で活かせる思考法を習得いただきます。

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的確認
10:10	ロジカルシンキング概要	・ロジカルシンキングの定義 ・ロジカルシンキングの必要性 ・ロジカルシンキングの役割
11:10	ロジカルシンキングの展開	・仮説演繹法 ・帰納法
12:00	昼休み	
13:00	因果関係と構造化	・因果関係の種類、注意点 ・問題の設定、問題の整理と分解 ・MECE
15:00	事象整理ツールの紹介と演習	・3C分析、ファイブフォース分析、SWOT分析、4P分析、BSC ・WHYツリー、Howツリー
16:10	研修まとめ	・演習評価 ・全体のまとめ
16:30	終了	・宿題の確認

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 郝云平

【研修実施日】2022年3月11日 10:00~16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL : 021-6466-5642

■E-mail : consulting@imac.com.cn■http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx

3

工場改善実践のための I E 基礎

参加対象者

- ・現場監督者、改善担当者、生産技術者



本研修の特徴

- ・工場改善活動の概要、目的と方法の紹介。
- ・標準作業組合票、動作無駄削減、モノと情報の流れ図の紹介と運用。
- ・現場改善活動推進者のレベル向上、改善の目的と方法の明確化、改善小集団活動の展開。

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:10～ 12:00	工場改善活動展開の背景	・製造業の現状 ・最速、最安のモノづくり ・在庫、ロス、工場診断についてのポイント紹介
13:00～ 14:00	モノと情報の流れ図の紹介	工場全体最優の視点から、改善活動の推進方法
14:00～ 15:00	標準作業組合票	作業時間の分析と改善
15:00～ 16:15	動作無駄の改善	ムリ、ムダ、ムラの発見と改善
16:15～ 16:30	研修のまとめ	・1日のまとめと質疑応答

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 霍平玉

【研修実施日】2022年3月18日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 會議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勵克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL : 021-6466-5642

■E-mail : consulting@imac.com.cn■http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx

4

現場力（職場力）向上の基本と推進

参加対象者

- 工場管理職、管理者候補、現場監督者、改善担当者、生産技術者



本研修の特徴

- 理論知識、事例分析、課題検討を通じて、あるべき姿と科学的な手法に現場で実現するための現場力基礎と推進方法。
- 方針管理、階層別役割定義と責任考え方。
- あるべき姿を達成するの考え方、現場力向上の基礎とモチベーションの検討。

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00 ～	研修目的、講師紹介	・現場力向上研修の開催目的 ・講師自己紹介
10:15 ～11:00	1. 現場力とは	≪現場力向上の目的や現場力とは何かを考える≫ ・現場力の定義と現場力向上の狙い ・現場力とは 【現場力強化事例】
11:00～ 11:30	2. 【ポイント講義】 方針管理とは	≪会社の全体の目標を達成するための方針管理方法を学ぶ≫ ・方針管理の流れ ・方針管理とは ・方針の展開イメージ
11:30～ 13:30	3. 【ポイント講義】 各階層の役割定義と責任	≪会社における一般的な各階層の役割と自社での役割を考える≫ ・会社内の階層別役割 ・階層別役割と役割能力設定例 【演習】役割定義の検討
13:30～ 15:15	4. グループディスカッション ・ケーススタディーにおける 課題及び改革方向検討	≪ありたい姿を考えつくし、課題を出し切り解決する達成する手段を考える≫ ・ケーススタディーの説明 ・ありたい姿の設定 ・事業として、各部門としての課題の設定と改革方向性設定
15:15～ 16:15	5. 職場改善の場づくり リーダーシップについて	≪活動を行う際に、メンバーの引き込み方を考える≫ ・広義リーダーシップ（協働誘発力）の全体像 ・モチベーション 【演習】部下指導について
～16:30	1日のまとめ	・1日のまとめ、質疑

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 趙青

【研修実施日】2022年3月25日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL: 021-6466-5642

■E-mail: consulting@imac.com.cn

■http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx

～再発防止策まで～

5

真因追求ためのなぜなぜ分析

推薦参加者

- ・生産技術、改善担当。



本研修の概要

- ・なぜなぜ分析は再発防止策まで真因追求ための思考プロセスと方法の一つである。
- ・系統図の手法を使い、多くの事例に対して分析練習を実施。実務に使える工具として身に付けさせる。

カリキュラム

※全て中国語で行います

時間	テーマ	内容
10:00～	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:20～	問題とは	・問題はどこから？
10:40～	「なぜなぜ」分析の概要と由来	・原因追求の考え方・問題意識 ・「なぜなぜ」分析の手順とポイント ・事例分析
11:00～ 12:00	「なぜなぜ」分析の二つの推進アプローチ	・原理原則からの分析 ・現象からの分析（経験基き） ・それぞれのアプローチの比較
13:00～	休息	
14:00～	なぜの追求・分析ルール	・要因分析 ・三現主義、根本原因、流出原因、関連要因、相互原因 ・「なぜなぜ」分析の重要ポイント
14:45～	分析的事例&演習	・「なぜなぜ」分析を運用時の適応性
16:00～	研修まとめ	全体のまとめ

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷励克日能咨询(上海)有限公司 コンサル事業部 郝云平

【研修実施日】2022年4月8日 10:00～16:30 ※9:30受け付け開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷励克日能咨询(上海)有限公司 会議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷励克日能咨询(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL: 021-6466-5642

■E-mail: consulting@jmac.com.cn

■http://www.jmac.com.cn/index_jp.aspx

6

～設備管理者の意識向上と計画保全の進め方を学ぶ～ 計画保全の具体的な進め方

参加対象者

- ・ 計画保全担当者
- ・ 設備管理の監督者/管理者、製造管理者



本研修の特徴

1. 具体的なステップ紹介で計画保全の全貌を構造的に紹介する
2. 用語克明で分かり易く、事例も豊富
3. 研修中気軽に他企業と同僚と交流できる

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・ 講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:10～ 12:00	保安全管理概念 計画保全8ステップ	保安全管理の目的・設備生産性・計画保全とは ゼロステップ：設備保全体制と保全データ収集構造の整備
13:00～ 15:00		第一ステップ：自主保全への支援 第二ステップ：設備評価と現状調査 第三ステップ：設備復元と弱点改善 第四ステップ：計画保全情報仕組の確立
15:15～ 16:15		第五ステップ：定期保全体制の整備 第六ステップ：予知保全体制の整備 第七ステップ：保全マンのスキル向上
16:15～ 16:30	研修のまとめ	・ 1日研修内容についての纏めと質疑応答

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 趙青

【研修実施日】2022年4月15日 10:00～16:30 ※9:30受け付け開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き ※10名限定(先着順)・特別割引制度あり

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：consulting@imac.com.cn

■http://www.imac.com.cn/index_jp.aspx

参加対象者

QA製造品質管理、生産技術、改善推進等の関係者

本研修の特徴

- ・品質管理の目的は、高品質の製品を提供し、顧客満足度を最大化し、製造中の品質による損失を最小化することです。
- ・一日研修の中で、品質管理の手法、可視化、QCツール、QC品質活動推進手順を学ぶ

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:15	品質管理基礎の概要	<ul style="list-style-type: none"> ▪品質保証と品質管理 ▪製品品質の定義 ▪品質保証と品質管理過程
11:00	品質管理の流れ	<ul style="list-style-type: none"> ▪設計品質 ▪初期流動管理
12:00	休憩	
13:00	製造品質	<ul style="list-style-type: none"> ▪製造基準の設定 ▪製造技術の標準化 ▪専任化技術の普遍化
14:00	品質分析の手法	<ul style="list-style-type: none"> ▪QCツール ▪不良削減の手法
15:30	品質活動の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ▪QCC活動の継続展開 ▪異常の早期発見
16:30	まとめ	

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 郝云平

【研修実施日】2022年4月22日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL: 021-6466-5642

■E-mail: consulting@imac.com.cn

■http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx

参加対象者

- ・新任管理者或はその候補者・或は新しい総合職及び幹部候補



本研修の特徴

- ・新しい時代の企業幹部としての心準備とその素質教育
- ・幹部としての考え方とその部下指導
- ・チームリーダーとしてチーム建設の構想及びチーム構成・時間管理の方法など

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
~ 11:00	1. 管理者の心構えと管理能力	・管理の定義・管理思想の発展過程 ・管理の基本概念と必要性・管理者の心構え ・初級管理者に必要なスキル・管理者3つのキャラクター ・管理サイクルと管理能力演習：管理者セルフチェック
11:00~14:00	2. 部下の管理及び指導	・部下への対処方法：ほめる方、叱る方 ・部下管理技術・部下の激励 ・部下指導・育成の必要性・部下育成の段階 ・部下が成長する5段階・部下の能力開発の方法
13:00~15:00	3. 考え方の基本パターン	・論理的思考・逆思考・革新的思考 ・連想思考・位置転換思考・バランス思考
15:10~15:40	4. チームワークの理解	・チームワーク・チームワークの理想状態 ・チームメンバーの役割の位置づけとは？
15:40~16:30	5. 時間管理能力	・時間管理の必要性・仕事の重要性・緊急度分析 ・時間管理原則・時間管理の7つの基本スキル 演習問題：管理者としての一日の時間

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 顧奇

【研修実施日】2022年5月13日 10:00~16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：consulting@jmac.com.cn■http://www.jmac.com.cn/index_ip.aspx

工場のあるべき姿の実現計画 (工場診断とPDCA)



参加対象者

- ・ 製造管理者、現場改善担当、現場監督者、生産技術者

本研修の特徴

- ・ 新しい改善アイデアを日々考えることが求められるが、そのためには新しい、違った視点が必要である。
- ・ 標準ツール（評価項目と評価点）を自己職場に適用し、自職場の水準を評価し、強み、弱みを基に、改善方向性、改善アイデアを見つけ出す方法について学ぶ。

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・ 講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:10～ 12:00	工場診断とPDCAの概要	・ 工場診断の概要 ・ 診断活動とPDCA改善の事例紹介
13:00～ 14:00	最速	・ 情報の流れ・物の受け渡し・生産ロットなどの標準
14:00～ 15:00	最安	・ 標準作業・作業ムダの改善・レイアウトなどの標準
15:00～ 16:15	高品質	・ 不良を持たない、つぐらない、流さない ・ 人と製造基盤
16:15～ 16:30	研修のまとめ	・ 1日のまとめと質疑応答

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 霍平玉

【研修実施日】2022年5月20日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL : 021-6466-5642

■E-mail : consulting@imac.com.cn

■http://www.imac.com.cn/index_jp.aspx

企業内のコミュニケーション とハウレンソウ

参加対象者

製造企業全員



本研修の特徴

- ・効果的なコミュニケーション体制を構築し、優良企業文化を構築し、会社で周りの情報を正確に迅速に伝達できるようにする。
- ・個人の行動や意識に関する研究理論に基づいて、分かりやすい事例を組み合わせることで問題を発見し、そして議論
- ・管理の対象-人員を理解し、自分を知って相手を知ることで、効率的な管理と交流を実現する

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:15	日系企業の社員としての心構え	・日系企業の特徴 ・日系企業と欧米企業の管理の違い ・日系企業の社員のあるべき姿
11:00	コミュニケーションスキル	コミュニケーションの重要性、組織内コミュニケーションの基本 ・コミュニケーションの原理原則・基本的なコミュニケーションスキル ・話し方と聞き方・お客様とのコミュニケーション ・指示の仕方と受け取り方
12:00	昼食	
13:00	ハウレンソウ	・「ハウレンソウ」とは ・なぜ「ハウレンソウ」が重要なのか ・報告のポイント・連絡のポイント・相談のポイント ・「ハウレンソウ」事例分析
14:15	「ハウレンソウ」事例分析	「ハウレンソウ」の背景と目的
15:00	【事例分析】	・仕事意欲に関する要素 ・どのように褒めるか・どのように批判するか 判例分析①：判例分析をどのように褒めるか②：どのように批判するか
16:30	研修まとめ	

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 郝云平

【研修実施日】2022年5月27日 10:00~16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：consulting@imac.com.cn

■http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx

11 カーボンニュートラルと省エネ

参加対象者

EHS環境安全部門、設備管理者、製造技術管理者



本研修の特徴

- 国の省エネ・排出削減政策の推進とエネルギー市場の変動に伴い、各企業も対策を急いでいる
- 本研修では、カーボンニュートラル炭素排出範囲の測定方法、および削減事例を紹介する
- 「省エネ・排出削減」から全面的「持続可能な発展」への未来展望

カリキュラム

※全て中国語で行います

時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:15	省エネの概要	エネルギー消費の概要 省エネの背景
12:00	昼食	
13:00	カーボンニュートラル炭素排出	炭素排出の主なタイプと範囲 排出量の計算方法の紹介
14:30	演習事例	
15:30	持続可能な発展 SDGs	持続可能な開発(SDGs)の紹介 現状と展望
16:30	終了	・ まとめ

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 郝云平

【研修実施日】2022年6月10日 10:00~16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL : 021-6466-5642

■E-mail : consulting@jmac.com.cn

■http://www.jmac.com.cn/index_ip.aspx

参加対象者

- 工場管理者、改善リーダーと候補者、生産管理、生産技術



本研修の特徴

- 工場ロスのすべてを見える化、金額化。改善優先順位を作成し、工場改善企画の参考とサポート。
- 内容は品質ロス、直行率ロス、時間ロス（人、設備）、材料ロスなどの集中方法、改善方法。

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:10～ 12:00	工場ロスの概要	・概要紹介 ・工場ロスの推進方法 ・ロスコストマトリックスの紹介と運用
13:00～ 14:00	品質ロスの分析と改善	・現状把握・課題明確・原理原則から改善
14:00～ 15:00	時間ロスの分析と改善	・人の時間ロス分析と改善 ・設備の時間ロス分析と改善
15:00～ 16:15	材料ロスの分析と改善	・マテフロ視点からの分析と改善
16:15～ 16:30	研修のまとめ	・1日のまとめと質疑応答

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 趙青

【研修実施日】2022年6月17日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL : 021-6466-5642

■E-mail : consulting@jmac.com.cn■http://www.jmac.com.cn/index_ip.aspx

～優秀な班長組長となるための～

13 監督者役割と部下育成能力向上実践 (LEGOブロック使用)

参加対象者

- ・現場監督者、班長、組長、改善担当者、生産技術者



本研修の特徴

1. 監督者の基本役割を知り、監督者として何をすればよいか理解を深める。
2. LEGOブロックを使用し、ロールプレイ式で演習を行い、部下育成能力を向上させる。
3. 理論と実践を結び付け、個人視点と他者視点から人材育成のノウハウを理解する。
4. 職場での人材育成の標準手順を修得し、育成不足による問題発生を防止する。

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:10～ 11:00	I. 監督者の基本役割	・第一線監督者のイメージ ・第一線監督者の職務（PQCDSM） ・日常管理と改善活動 ・第一線監督者のリーダーシップ
11:10～ 14:00	II. 部下育成の基本 【自己診断】	・部下育成の必要性 ・部下育成の正しい考え方 ・なぜ部下育成が必要か ・部下育成の狙い ・部下育成の方向性
14:00～ 14:50	III. 部下育成の方法 【LEGO使用育成演習】 【グループ討議】	・部下育成の全体流れ ・部下育成の方法 ・部下能力の開発方法 ・OJTの進め方 ・LEGOブロックを使用して、育成計画作成 ・ロールプレイで教育実施、評価
16:00～ 16:15	IV. 違うタイプの部下の育成方法 【参考】	・大人しい部下の育成方法 ・年配者部下の育成方法 ・積極性の欠ける部下の育成方法 ・気の強い部下の育成方法 ・能力を持っている部下の育成方法 ・各機会を活用する育成方法
16:15～ 16:30	まとめ	

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 郝云平

【研修実施日】2022年6月24日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL : 021-6466-5642

■E-mail : consulting@jmac.com.cn

■http://www.jmac.com.cn/index_jp.aspx

工場における管理間接業務の棚卸方法と その業務効率改善

参加対象者

- 工場管理間接部門の管理者、スタッフ、業務改善推進者



本研修の特徴

1. 管理・間接部門業務の特徴を理解し、各人業務の業務量調査（棚卸し）方法を理解する。
2. 管理・間接部門業務を効率化する視点及びその改善手順、事例を通して、理解を深める。
3. 管理・間接部門業務の適正人員を設定する考え方、手順を理解する。

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:10～ 11:00	I. 間接業務とは、 間接業務改善とは	<ul style="list-style-type: none"> 間接業務とは 間接業務の基本的な特徴 間接業務における共通問題 間接業務効率化の必要性 業務/事務の本質
11:00～ 12:00	II. 業務改善の問題解決手法	<ul style="list-style-type: none"> 問題とは 問題意識の基本 目的追求の思考法 問題解決の2つのアプローチ 業務改善の基本的な姿勢 業務改善の7大ポイント
13:00～ 14:00	III. 業務改善の進め方（概要）	業務改善の進め方の全体
14:00～ 16:15	IV. 業務改善の進め方 （改善案作成の5ステップ）	<ul style="list-style-type: none"> 業務の現状分析 改善対象業務の選定 個別業務改善 業務の業務分担変更（新作業編成） 業務改善(案)のまとめ
16:15～ 16:30	研修のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> 1日のまとめと質疑応答

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 霍平玉

【研修実施日】2022年7月8日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：consulting@jmac.com.cn

■http://www.jmac.com.cn/index_ip.aspx

推薦参加者

- ・製造業会社直接部門と間接部門のあらゆる階層の方々。



本研修の概要

企業幹部のあらゆる仕事は問題解決である。8STEPの問題解決プロセスを基本を踏まえた本質的な問題設定と解決について習得する。また経営幹部としての問題の領域や日常業務管理について演習をまじえ実践力を高めていく。

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:15	1 問題とは	・問題の定義 ・問題の分類とそのレベル
10:30	2 問題解決のステップ1～3	・問題の明確化 ・現状把握（定量化・モデル化ツール紹介） ・目標設定
12:00	昼食	
13:00	3 演習1：事例分析（ステップ1～3）	
14:15	4 ステップ4 問題の真因追究 演習2：事例分析（ステップ4）	・原因分析の要点 MECE、ロジカルシンキング、定量化
15:00	5 ステップ5 対策作成 演習2：事例分析（ステップ5）	・対策作成の手順と使われるツール ・対策への評価
16:10	6 ステップ6～8 実施、評価、横展開 研修のサマリー	・進捗管理、効果評価 ・研修内容の振り返りと今後の応用
16:30	終了	・まとめ

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷励克日能咨询(上海)有限公司 コンサル事業部 郝云平

【研修実施日】2022年7月15日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷励克日能咨询(上海)有限公司 会議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込】捷励克日能咨询(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：consulting@jmac.com.cn

■http://www.jmac.com.cn/index_ip.aspx

ヒューマンエラー防止による 品質・安全改善



参加対象者

- ・ 製造業会社直接部門と間接部門のあらゆる階層の方々

本研修の特徴

- ・ ヒューマンエラーを考える時、発生する人のプロセス ①認知する、②記憶する、③判断する、④行動する、を理解し、その発生プロセスや原因を理解することにより、その対策を考えることが重要。
- ・ 「ヒューマンエラーに強い職場づくり」の目指す姿と推進段階（再発防止、未然防止）を、演習を通じて習得する。

カリキュラム

※全て中国語で行います

時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・ 講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:15	ヒューマンエラー概要	ヒューマンエラー定義、10つの原因、防错“法”
12:00	昼食	
13:00	ヒューマンエラー防止法原理	考え方、手法、運用原則
15:00	ヒューマンエラー防止装置	ヒューマンエラー防止装置の事例と紹介
16:00	【演習】	ヒューマンエラーリスク図の作成 ヒューマンエラーの原因の確定
16:30	終了	・ まとめ

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 顧奇

【研修実施日】2022年7月22日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

〈住所〉上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：consulting@jmac.com.cn

■http://www.jmac.com.cn/index_ip.aspx

TPM基礎（自主保全、計画保全、個別改善 開発管理・教育訓練など五つ柱）



参加対象者

- ・生産技術管理者、設備管理者、TPM事務局、製造業管理者等

本研修の特徴

- ・TPM基本概念と全体概要を分かりやすく説明する
- ・個別改善、自主保全、計画保全、教育訓練、開発管理等の内容を主に
- ・事例も加えながらTPM五つ柱の推進についての留意点と秘訣を説明する

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	キックオフ	本日課程内容とルールを説明、講師及研修生自己紹介
10:20~ 11:00	TPM概念と起源、零故障への挑戦	TPM定義、故障の定義、挑戦零故障の考え方
11:00~ 12:00	個別改善	設備ロス の時間構造 設備効率のKPI（稼働率、OEE）の収集と計算事例 段取改善と事例
13:00~ 14:00	自主保全	自主保全定義と位置づけ・製造と保全の職責分担範囲、 自主保全七ステップ定義、初期清掃、発生源対策、清掃 給油暫定基準等三ステップの推進方法と事例紹介
14:00~ 14:50	計画保全	故障分類と設備分類、故障の原因分析、年度保全計画作 成と事例
15:00~ 15:45	開発管理	LCCとLCPの概念、MP情報のフィードバック方法とステップ 開発管理の手順と管理要点
15:45~ 16:15	教育と訓練及其他三つ柱（品質保全、 間接部門及安全環境等）	人材の評価方法、品質保全の概念と手順、 PM分析説明と事例、間接部面のTPM活動事例
~16:30	質疑と纏め	

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 趙青

【研修実施日】2022年7月29日 10:00~16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：consulting@imac.com.cn

■http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx

18 第一線監督者役割と1日すべき業務

参加対象者

現場監督者、班長、組長、改善担当者生産技術者



本研修の特徴

- 第一線監督者がおこなうべき10大基本業務を学びます。
- それに基づき、1日の行動サイクルとその要点を習得します。
- 新任監督者および基礎を学びたい既存監督者にお奨めのプログラムです

カリキュラム

※全て中国語で行います

時間帯	研修項目	研修内容
10:00～	研修オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 講師自己紹介 1日研修の内容紹介
10:10～	I. 第一線監督者とは	<ul style="list-style-type: none"> 第一線監督者の役割 第一線監督者の職務 日常管理と改善活動
11:10～ 13:00～	II. 第一線監督者の基本業務	<p>第一線監督者がおこなうべき10大基本業務</p> <p>【事例紹介】…班長の1日行動（日系企業例） 【セルフチェック】…第一線監督者の基本職務</p>
13:45～ 14:45	III. 第一線監督者に期待される能力	<p>1. 第一線監督者の必要な能力 2. 作業指導の方法 3. 職場の人間関係作りとコミュニケーション</p> <p>【ケーススタディー】…上司部下間のコミュニケーション</p>
15:00～ 16:30	IV. 第一線監督者の1日	<p>1. 第一線監督者の仕事 2. 1日の行動サイクル ①作業計画、②現場指示、③作業の監督と指導、 ④実績確認 3. 1日仕事の要点 第一線監督者のコミュニケーション</p>
	まとめ	研修まとめ

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 郝云平

【研修実施日】2022年8月12日 10:00～16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL：021-6466-5642

■E-mail：consulting@imac.com.cn

■http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx



(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

TPS（トヨタ生産方式） による現場改善

19

参加対象者

工場改善部門、現場管理者、スタッフ、改善要員



本研修の特徴

- ・TPSの基本概念とキーワードを分かり易く説明する
- ・対話スタイルの研修方法で、研修参加者の困っている難題を解く
- ・ケーススタディとコンサル経験を使って、現実中TPSの推進方法を中心に

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:10 ~ 10:30	【豊田生産方式の発展】	・フォード生産方式 ・豊田生産方式 ・デル生産方式 ・リーン生産理論の発展及び革新TOC、リーン6シグマ
10:30~ 10:45	【豊田生産方式からリーン生産の魂】	・豊田生産方式の体系 ・豊田生産方式の两大柱
10:45~ 11:45	【TPSのツール—俊敏生産】	・リーン生産管理 ・平準化と混流生産 ・看板方式 ・多能工 ケース紹介
12:45~ 13:50	【TPSのツール—流れ生産】	・一個流し ・U字ライン ・Pull生産 ・ラインバランス、同期化
14:00~ 14:50	【TPSのツール—リーン管理】	・5S ・定位置管理、指定席管理 ・見える化 ・アントン (Andon)
15:00~ 16:15	【TPSのツール—品質の持続改善】 事例討論	・ポカヨケ ・ポカヨケ設備 ケース紹介と討論
16:30	終了	・ まとめ

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】 捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 趙青

【研修実施日】 2022年8月19日 10:00~16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】 1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】 捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】 捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL : 021-6466-5642

■E-mail : consulting@imac.com.cn

■http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx



(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

20 品質改善ストリートとQC7つ道具

参加対象者

- ・製造現場での基礎的な改善手法を学びたい方
- ・実務経験は豊富だが、体系的な技術が不足している方



本研修の特徴

1. QC手法の基礎を1日で習得していただきます。
2. 講師は実際に品質改善指導の経験があるコンサルタントが担当をいたします。
3. 座学だけではなく、演習を実施して各手法を学んでいただきます。

カリキュラム

※全て中国語で行います

開始時間	テーマ	内容
10:00	オリエンテーション	・講師紹介、自己紹介、研修ルール、目的の確認
10:10	QC活動の歴史沿革と応用範囲	・QC基本概要、発展の歴史、小集団の組織と指導
10:30	QC活動の流れとPDCAサイクル	・問題解決法、PDCAサイクル、経験曲線 QC活動フローとその他の改善フローの異動点
11:30	昼食	
12:30	QC7つ道具とは	・ヒストグラム・チェックリスト・パレート図 ・層別・特性要因図・散布図・グラフ、管理図
15:00	QC7つ道具の活用 (ケーススタディー)	・QC改善事例の紹介 ・QCツールの活用、分析事例とブレインストーミング ・チーム討議
16:20	チーム討議発表	・発表と講師評価
16:30	終了	・

(株)日本能率協会コンサルティング 中国法人

【講師】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 コンサル事業部 郝云平

【研修実施日】2022年8月26日 10:00~16:30 ※9:30 受付開始

【研修費用】1,800元/日 *昼食付き

【研修会場】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 会議室

<住所>上海市徐匯区宜山路425号光啓城辦公樓808室

【お問合せ・申込み】捷勤克日能諮詢(上海)有限公司 日本語・中国語可

■TEL : 021-6466-5642

■E-mail : consulting@imac.com.cn

■http://www.imac.com.cn/index_ip.aspx